事業名	子どもの体験活動

セールスポイント	・アート、ダンス、音楽をプロと一緒に楽しめるイベントを実施する ・メタバース空間での創作やゲーム作りを通じて、子どもが自らの意見を反映させた空間を創造する ・作成したゲームはその後も遊べる他、アートのワークショップ作品はまちなかに展示を予定

事業の内容

1. 事業実施に至った経緯、背景など

・区が主体となって、子どもの自己肯定感を向上させることによる大人、まち、社会とつながり、寛容な社会を構築していく事業を模索していたところ、東京都より「子どもの未来区市町村支援事業(『体験活動』推進枠)補助金」の創設について通達を受けた。
・学校や家庭で行うことが困難な体験活動の場の提供を推進していくことを検討することとした。
・地域区民ひろば課で昨年の夏休みに実施した、夏休み居場所事業(アートやデジタルの体験など)をきっかけに、様々な体験活動を実施する中で、試験的に複数プログラムを実施することを検討。

2. 目的

・オンライン空間を活用し、子どもたちが主体的に関わりながら、安心して交流・表現できる新しい「居場所」を創出するとともに、よりリアルなアート・音楽・ダンスの共同創作を通じて、創造性、自己表現力、他者とのコミュニケーション力を育む。

3. 内容

・夏休み期間、11月下旬に、アート、ダンス、音楽のワークショップ(プロと一緒に制作、演奏など)を同会場で実施する複合的なアートイベントを実施する。
・区内2か所の区民ひろばを使って、メタバース空間の創作、ゲーム作成を行い、本区独自のオンライン空間を創造するバーチャルとしまプロジェクトを実施する。
・子どもの反応、意見によって、随時事業内容を見直していく。

4. 今後のスケジュール

・～令和8年6月　　令和8年度事業内容確定
・令和8年夏休み期間中　アートイベント実施
・令和8年夏休み以降　　バーチャルとしまプロジェクト開催　2会場×4回
・令和8年11月下旬　　みんなの区民ひろばフェス内で、アートイベント実施

事 業 費	500万1千円	うち新拡分事業費	500万1千円